教科	科目	単位数	学年	学科・選択等
工業	工業情報数理	3	1	情報システム科・必履修

科目の概要	情報と情報技術を活用して、問題の発見と解決に取り組む能力を身につける。		
学習目標	社会における情報の意義や役割を理解し、情報技術に関する知識と技術を習得する。また、工業の各分野において情報及び情報手段を主体的に活用する能力と態度を身につける。		
教科書	工業情報数理（実教出版）		
副教材等			
評価の観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
	情報技術に関する基礎的な知識と技術を理解し、情報技術を利用した情報の収集・処理・活用のために必要な技能を身につけている。	諸問題の解決をめざしてみずから思考を深め、問題解決方法を適切に判断する能力を身につけており、情報技術を活用して情報を処理・表現することができる。	情報技術に関する基礎的な知識と技術に関心をもち、その習得に向けて意欲的に取り組むとともに、実際に活用しようとする創造的・実践的な態度を身につけている。
評価の方法	学習内容の理解度や提出物の内容、プログラム作成能力などにより総合的に評価します。		
担当者より（注意事項等）	習熟度による２班編成とし、少人数で能力に応じた学習を行います。 プログラミング技術と同様に、全国工業高等学校長協会主催「情報技術検定」の３級，２級の取得を目指します。		

◎年間学習計画

学習内容	４月	５月	６月	７月	９月	10月	11月	12月	１月	２月
産業社会と情報技術	○	○								
コンピュータの基本操作とソフトウェア		○	○							
プログラミングの基礎			○							
Ｃによるプログラミング				○	○	○	○			
ハードウェア							○	○		
コンピュータネットワーク								○	○	
コンピュータ制御									○	
情報技術の活用と問題の発見・解決										○
数理処理										○